

喜寿記念同期会を上田で開催（97 名参集）

上原 昇（2 組、関東代表幹事）

昨年5月、上田で同期何人かと飲む機会がありました。その席で布施修一郎君(6 組)が「来年の7月に喜寿を祝う同期会を上田でやろう」と言ったのがスタートでした。

今年に入り、同期有志の「六五会」12 名と女性2名の幹事団による準備開始となります。

3月には370 名余の同期に、布施代表幹事名での案内が送付されました。

その中で「全員での同期会は最後になるかも」という一文が皆さんの心に響いたようです。

卒後50 年記念同期会が上田の香青軒で開催されたのが9 年前で、128 名集まりました。

申し込み締め切りを5 月末にして、その時点での出席者は約90 名。

皆で声掛けをした結果、6 月末には目標の100 名を達成しました。

その後、諸般の事情により直前の欠席があり、最終出席者は97 名です。

10 組担任の田中格先生(92 歳)の特別参加も決まりました。

7 月12 日(土)16 時からの開催される会場は、上田駅温泉口の東急 REI ホテルです。

受付開始の15 時半、3 階ロビーの受付には長い列が出来ました。

会場に入ると澤崎健一君(3 組)作成の記念ポスターが目に入ります。

10 人掛けの丸テーブルが10 卓用意されていますが、多いクラスは15 名、少ないクラスは6 名と出席人数に差があるので、複数のクラスが相席となる卓も出てきます。

16 時、何とか皆さんが指定の席に座ったところで、1 階下のスタジオに移動して集合写真の撮影ですが、100 名からの人を綺麗にフレームに収めるのはなかなか大変なことです。

その結果が次ページに掲載の写真になります。(写真参照)

顔と名前が一致しない人もいますので、名前も記しました。

会場に戻ると16 時半を過ぎ、いよいよ開宴です。会は初めから終わりまで中村幸男君(4 組)の手際よい司会で進められました。

冒頭、これまで鬼籍に入った同期の皆さん全員に黙とうを捧げました。

挨拶の初めは幹事を代表して布施君が登壇、今回の取り組みの経緯などを報告してくれました。続いて、恩師の田中先生のご挨拶は92 歳とは思えない矍鑠としたお話でした。

乾杯の発声は関東同期を代表して上原が杯を上げました。

宴たけなわのころ、11 組から順々に登壇して一言スピーチとなりました。全員に喋ってもらいたいところですが、時間が足りません。クラスの代表から名前を紹介してもらいました。

会の終盤となり、応援団 OB 3 名（団長：西村賢治君(9 組)、副団長：荻原薫君(8 組)、総務：増澤賢一君(9 組)）のリードで校歌を斉唱し、場は最高潮となりました。

そして18 時半、名残惜しくも閉宴の時間です。

帰りには皆さんの記念に、先刻撮った集合写真が用意されています。

12 日は上田の祇園祭にあたり、二次会組は三々五々、賑やかな街に消えて行きました。



上田高等学校 65 期喜寿記念同期会

2025年7月12日

於:上田東急REIホテル

最前列左から 高津、増澤啓、漆原、田中裕、春日山、丸山は、布施、田中格、神田、滝川、岩崎ひ、竹松、木村、中野
 前 2 列目 若林、吉田、島田、西村、甲田、丸山隆、小山、竹下、上原、小林淳、滝沢博、倉沢、神宮、柳沢賢、青松
 前 3 列目 斎藤、中村幸、土屋光、塚田、田中光、浅倉、小宮山豊、関、中村良、丸山暢、沓掛、松本、牧野、小山田
 前 4 列目 荻野、増澤賢、北沢育、中沢等、宮沢才、宮原、高木、横山、成澤、沢崎、岩崎和、北沢光、安川
 前 5 列目 柳沢英、柳沢修、柄沢、内山、小川、中村宣、中沢忠、宮下、西沢、佐藤、市村、宮沢憲、小田切、森垣
 前 6 列目 土屋啓、山極、堀内、小林国、笹沢、岡田、吉池、丸山幸、小宮山健、日野、桜岡、滝沢克、塩川
 最後列 桜田、若柳、原田、山口、戸叶、折井、福沢、清水、山岸、小林千、荻原、羽田、井出、土屋雄、高見沢

喜寿記念同期会の様子は後日、写真アルバムの形で 65 期 HP に掲載する予定です。

出席された方も、欠席の方もお楽しみに。

また、出席された方の感想など、HP にお寄せください。

(2025 年 7 月 14 日 記)

以上